

薩摩川内市

水引地区コミュニティ協議会

団体の紹介・活動の目的

当地区は、東西を貫通する国道3号、肥薩おれんじ鉄道が並行し、西回り九州自動車道水引ICも整備され、川内港の甌島との高速船就航により、海・陸・鉄道の交通網が整備され、水産加工、運輸業、甲冑製造、IC関連施設といった、さまざまな分野の企業が立地され、今後目覚ましい発展が見込まれる地区です。

地区振興計画に基づいて、三世代交流事業や、いきいきふれあいサロンの取り組みを中心に、将来を担う世代の活躍を引き出すと共に、高齢者の自立意識の向上と、地域に支え合う支援体制の整備を図りながら、「生活文化の向上を目指し、健康で明るく暮らしやすい水引地区」を目標に、地区住民主体の地域づくりを実践しています。

活動の内容

住民が元気に安心して暮らせるように、各種サロンや講座を実施しています。また、災害時に迅速に対応できるように、隣近所の情報などが記載された、ささえあいマップも作成しています。また、地区の観光資源である、川内川あらしのプロジェクトチームを作り、川内川あらしに魅了されたNHK気象予報士の今村聡さんも加わり、ホームページを作成し、川内川あらしの動画や写真を投稿し、広く宣伝活動を行っています。1月1日には、地区内外の住民が、月屋山へ登頂し、展望所からの川内川あらしと初日の出を楽しんでもらっています。

連携・協力している団体など

31自治会、地区内の小・中学校、PTA、交通安全協会水引支部、消防団、高齢者クラブ、食生活改善推進員、水引探検隊プロジェクトチーム

①



「月屋山から初日の出を眺望する地区住民の皆さん」

月屋山から美しい初日の出を眺望し、下山した後は、あたたかい甘酒が準備され、登頂した皆さんへ振る舞われます。

②



「三世代交流事業『餅つき』」

青少年育成部会により、子どもから高齢者まで、地区の皆さんで餅つきが行われます。この他にも、グラウンドゴルフ大会などを実施しています。

③



「薩摩川内市はんやまつりに参加」

薩摩川内市で開催される「はんやまつり」で、水引地区の観光資源である、川内川あらしをPRしながら、地区住民の皆さんが踊り、盛り上げています。

④



「地域みんなで、ささえあいマップ作成」

社会福祉部会を中心に、自治会会長、民生委員、健やか支援アドバイザーと一緒に、独居老人宅、要支援者の情報を記載し、災害時に迅速に対応できるマップを作成しています。